

不正リスク管理体制の構築支援

Fraud Risk Management Services

株式会社 KPMG FAS

KPMGは、重大不正を防止するための内部管理上の脆弱点の特定と改善策の立案、また、不正防止のためのグループ方針の策定、実務ツール作成支援をはじめ、監査・調査・研修等の不正リスク管理に関する各種サービスを提供しています。

不正リスク管理体制の確立に向けた前提条件

多くの日本企業にとって、海外子会社を含むグローバルベースでの不正リスク管理体制の確立が急務となっています。一方で、グローバルベースで有効な不正リスク管理体制を確立するためには、下記事項に留意する必要があります。

- 財務報告に係る内部統制制度に対応する取組みでは、不正の予防・発見には不十分であること。
- 中堅・中小規模であることが多い子会社では、管理担当のリソースが不足しており、職務分離・内部牽制を図ることが困難であることが多い。
- 特に海外子会社については、日本と同様の不正リスク管理手法をそのまま導入しても通用しない論点が多いこと。

KPMGのサービスの特長

KPMGの不正リスク管理体制の構築支援サービスは、現状診断、制度設計・導入支援から調査・監査・研修まで幅広いサービスを提供していますが、下記を重視している点に特長があります。

- 財務報告に係る内部統制制度に対応する取組みではカバーできない、不正の予防・早期発見の有効な対応策を確立すること。
- 職務分離・内部牽制を図ることが困難である中堅・中小規模の子会社にも有効な不正の予防・早期発見策を確立すること。
- 海外不正の特徴を踏まえ、海外にも通用する不正リスク管理を確立すること。

不正リスク管理体制の構築に関する主なサービスメニュー

全体施策 (現状把握)		① 不正リスク管理体制の短期診断
個別 施策	制度 設計	② 子会社マネジメントハンドブックの策定支援 ③ PMIにおける不正リスク管理体制導入策の整備支援 ④ 国別リスクガイドの作成支援
	導入	⑤ 子会社の現状把握／挺入れ支援
	監査 ・ 調査	⑥ 従業員サーベイ(コンプライアンスアンケート)の実施 ⑦ 不正リスク対応監査・不正リスク調査の支援 ⑧ 不正事案の原因分析と再発防止策の設計・実行支援
	研修	⑨ 子会社マネジメントハンドブックの活用研修の実行支援 ⑩ 不正リスク研修の実行支援

全体施策（現状把握）

①不正リスク管理体制の短期診断

規程等の文書や統制手続のレビューを中心とする短期診断により、不正リスク対策の十分性や、不正発生の可能性があるシナリオと不正リスク管理上の脆弱点を明らかにします。

実質的な診断期間は標準で1ヵ月程度です。貴社の資料準備や、報告書の作成・説明、高度化計画書の作成を含めても標準で3ヵ月以内で実施可能です。

個別施策

②子会社マネジメントハンドブックの策定支援

グループ各社のマネジメント力の底上げを図るために、子会社のマネジメント層向けに、不正の予防・早期発見に有効な支援ツールを策定します。特に、職務分離・内部牽制が脆弱となりがちな国内外の中堅・中小規模の子会社を念頭に、グループとして最低限要求する管理方針を明確にした上で、不正の予防・早期発見に資する着眼点等を含む解説書を作成します。

③PMIにおける不正リスク管理体制導入策の整備支援

買収前のデューデリジェンスにおける調査漏れを補うためのPMIにおける再デューデリジェンスの着眼点の整備や、買収先に導入すべき標準的なグループ管理方針の策定を支援します。

④国別リスクガイドの作成支援

グループベースでの不正リスク管理能力を向上するために、進出国に関する国別リスクをまとめたガイドの作成を支援します。

⑤子会社の現状把握／挺入れ支援

子会社への訪問や書面調査により現状把握を行い、グループ方針との乖離度を特定した上で、導入支援等を行います。

⑥従業員サーベイ(コンプライアンスアンケート)の実施

質問項目の作成から、経年比較分析、調査レポートの作成までを行います。「周知度」「意思度」「認知度」に加え、潜在的な不具合の有無を探る質問を設定します。

⑦不正リスク対応監査・不正リスク調査の支援

各種の不正リスク対応型の内部監査の制度設計や監査の協働・代行を行います（電子メール監査も可）。また、不正リスクの状況と対応状況の調査を行います。

⑧不正事案の原因分析と再発防止策の設計・実行支援

疑義発覚時の不正調査や、他部署／他グループ会社における残存リスクの有無、再発防止策の導入支援、十分性の検討、定着度の確認等を行います。

⑨子会社マネジメントハンドブックの活用研修の実行支援

海外赴任前研修や、海外拠点長会議等において、マネジメントハンドブックを活用した不正リスク事例研修を行います。

⑩不正リスク研修の実行支援

具体的な不正事例を想定したシナリオを題材に、マネジメント／担当者の立場から、重要リスクの絞込みや原因・再発防止策およびモニタリング項目の検討を行います。

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくは株式会社 KPMG FASまでお問い合わせください。

株式会社 KPMG FAS

T: 03-3548-5773

E: FAS-Forensic@jp.kpmg.com

kpmg.com/jp/fas

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供しよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2023 KPMG FAS Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. 22-5132

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.